

ブランチの切り方

GitHub flowを参考にしましょう。

<https://qiita.com/tatane616/items/aec00cdc1b659761cf88>

master

- リリースできる状態のソースコードを置きます。
- リリースしたらタグを付与します。
- 基本的に触らないです。

develop

- 開発中のコードを置くブランチです。
- `git pull origin develop`でつねに最新の状態を保ちましょう。

feature

- 課題ごとのコードを管理するブランチです。
- `feature/001`のように課題IDと紐づいています。

コミットメッセージの書き方

- 厳密に従う必要はありませんが、以下が参考になります。

prefix	内容
Add:	(機能・ファイルなどを) 追加する
Fix:	(コードなどを) 修正する
Update:	(パッケージやドキュメントなどを) 更新する
Remove:	(ファイル名やコードを) 除去する
Rename:	(ファイル名を) 変更する
Move:	(AをBに) 移動する
Change:	(AをBに) 変更する

- 借用

<https://www.tam-tam.co.jp/tipsnote/program/post16686.html>

<https://qiita.com/itosho/items/9565c6ad2ffc24c09364>

プルリクの出し方

自分の担当課題が完了したら、相手にプルリクを出しましょう。

1. featureブランチをpushします。
`git push origin feature/001`
2. backlogのメニューからGitを選択します。
3. 提出したGitリポジトリの「プルリクエスト」を押し、自分の提出したブランチを選択します。
4. プルリクを出したい相手に「担当者」を設定し、コメントを書いて提出します。

朝起きたらやること

1. `git pull origin develop`で最新のdevelopブランチを取り込む
2. `git checkout feature/**`で自分の作業ブランチに移動
3. `git merge develop`でdevelopの状態を現在の作業ブランチに反映
4. 美味しいコーヒーを淹れる